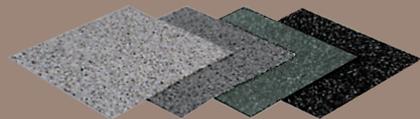


# 軽歩行用仕上げ材

---

- ステップスクエア 500H
- ガムロンタイル
- エイブロック BF/BJ
- RB タイル
- バリキャップ



# ステップスクエア500H

## 対応する防水材

- アスファルト防水  
(熱工法・常温粘着工法  
ポリマリット工法・BANKS工法)
- ウレタン塗膜防水  
これらの防水層上に設置  
できます。

## 使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

## 天然石細粒を使用したカラフルな軽歩行用 板状仕上げ材「ステップスクエア500H」

天然石細粒を特殊バインダーで固着した軽歩行用板状仕上げ材です。  
透水性に優れ適度な弾性力があります。熱、紫外線、外力から防水層を保護  
し長持ちさせます。



### 規格 ステップスクエア500H

寸法:500×500mm・厚さ:7.5mm(裏面粘着層付)  
梱包:6枚/箱(1.5㎡分)  
重量:12kg/㎡

### 特長

1. 粘着層付きなので、裏面の剥離紙を剥がして圧着するだけで施工できます。
  2. 約12kg/㎡で、歩行用仕上げ材としては軽量です。
  3. 自然の風合いを活かしたシンプルな形状で、パターン貼りも美しく仕上がります。
- ※断熱工法の場合には、メンテナンス等の歩行用程度となります。

### 色バリエーション



No.501



No.520



No.535



No.540

※天然石のために微妙な色差があり、淡色で並べると色むらが目立つおそれがあります。  
2,3色を組合せたパターン貼りをおすすめします。  
※印刷のため実際の色とは異なります。現物見本にてご確認ください。

## 適用工法と貼付手順

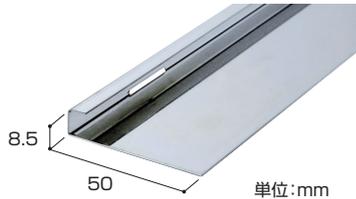
品名	製品裏面	適用工法	貼付手順
ステップスクエア500H	粘着層	アスファルト防水熱工法	溶融アスファルト刷毛塗りの上、貼付け
		アスファルト防水常温粘着工法	ガムクールFXや新強力エコフィットF表面に貼付け
		ポリマリット工法	ポリマリット25表面を炙り貼付け
		BANKS工法	強力バンクベスト表面を炙り貼付け
		ウレタン塗膜防水	OTコート類(0.2kg/m <sup>2</sup> )塗布の上、貼付け

※各工法の砂付仕上げ後にリベースを塗布後(0.8kg~1.2kg/m<sup>2</sup>)、貼付けも可能。  
ただし砂付仕上げラップ部分の不陸が反映されやすいので注意が必要。

ご利用方法につきましては、アスファルト防水、ウレタン塗膜防水のカタログをご参照ください。

## 副資材

### ステップエッジ



端部保護を兼ねたステンレス製見切り材。

50×1000mm  
10枚/箱

### VTテープ50



ステップエッジ固定用両面テープ。

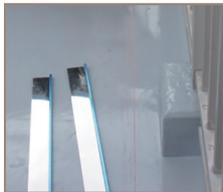
50mm×15m/巻  
3巻/箱

## パターン貼り仕上げ例



天然石のために微妙な色差があり、淡色で並べると色むらが目立つおそれがあります。2,3色を組合せたパターン貼りをおすすめします。

## ステップエッジ施工手順



各端部にサイズを合わせる。



適切なサイズに切断。  
(ディスクグラインダー使用)



VTテープ50を接着。



ステップエッジ設置。



ステップスクエア500Hを敷設し、仕上がり。

### 【使用上の注意】

- ・下地不陸が裏面に影響する場合があります。(アスファルト防水砂付下地の場合は、ラップ段差が目立つことがあるため事前にご相談ください)
- ・下地不陸により防水層から部分的な浮きが生じることがあります。ご了解ください。
- ・美観維持のため、ステップバインダーHとアジャストUを2:1の比率にて希釈したものを約5年毎に塗布(0.3kg/m<sup>2</sup>)するメンテナンスをおすすめします。詳細は施工マニュアルをご覧ください。
- ・欠落部分が生じた場合は、パーナーなどであぶり、ハンマーで軽くたたか、皮スキなどで剥ぎとり、補修してください。
- ・表面が濡れていると滑りやすくなりますのでご注意ください。

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>



対応する防水材

- アスファルト防水
- 塩ビシート防水
- ウレタン防水

これらの防水層上に設置  
できます。

使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

## 軽量・高耐久な歩行用磁器タイル仕上げ材 「ガムロンタイル」

粘着層付

各種防水層に直接設置できる歩行用タイル仕上げ材です。

粘着層で貼り付ける簡単施工で、高級タイル仕上げの世界が広がります。



用途

ルーフバルコニーや屋上の歩行用磁器タイル仕上げ材として、防水層に粘着層で貼りつけて使用します。

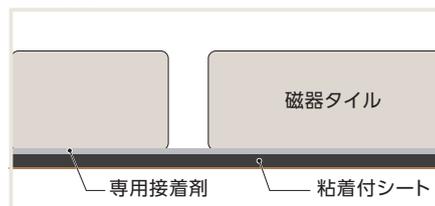
規格

300×300mm(目地部含む)・厚さ8mm(1.2kg/枚)  
18枚/箱(21kg 1.6m<sup>2</sup>分)

特長

1. 耐久性の高い磁器タイル仕上げ材です。
2. 約13.3kg/m<sup>2</sup>とタイル仕上げとしては軽量です。
3. 防水層に粘着層で強固に接着します。
4. 歩行しても防水層表面を傷つけない形状です。

《断面図》



■タイル形状



色バリエーション



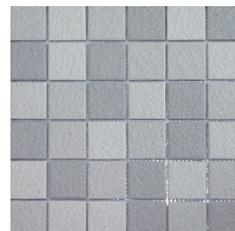
パールホワイト  
GT-101



オレンジブリック  
GT-102



サンデイブラウン  
GT-103



ウォームグレー  
GT-104

※印刷のため実際の色とは異なります。現物見本にてご確認ください。  
※施工面積が150m<sup>2</sup>を超える場合の納期についてはお問合せください。

全色 受注生産品

## 下地処理

下地防水種別	下地処理	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )
アスファルト防水(砂付)	リベース	1.2
塩ビシート防水	VTプライマー-G + OTプライマー-A	各0.1
ウレタン防水	OTコート (既存施工済の場合、再塗布の必要なし)	0.2

## 副資材

### ガムロンタイル用 目地ピース



出入口等の歩行頻度が多い部分に使用する目地材。

3×60mm 厚さ5mm  
10本/1包(製品に付属)

### ステップエッジ



端部保護を兼ねたステンレス製見切り材。

50×1000mm  
10枚/箱

### VTテープ50



ステップエッジ固定用両面テープ。

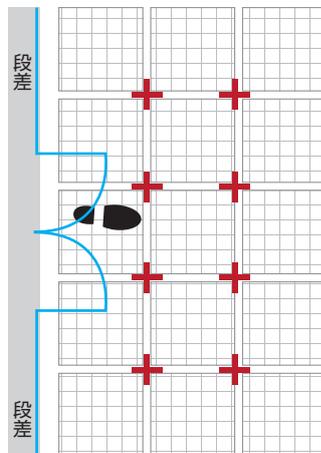
50mm×15m/巻  
3巻/箱

## ガムロンタイル用 目地ピースの使用方法



繰り返し衝撃を受け続けると、タイルがズレて剥がれやすくなるため、目地の補強が必要です。扉から出る際の1歩目は強い衝撃がかかり、特にズレ易いため+部分に目地ピースを設置します。  
※全交点に目地ピースを入れる事を推奨しますが、+箇所および1/50以上の勾配部分には必ず必要です。

### ■目地ピース施工例



## 技術資料

### ■繰り返し疲労試験

ガムロンタイルの角の部分に4枚並べて中心に治具を設置し繰り返し荷重をかける。



試験条件：1秒/回、4万回、80kg  
(体重80kgの人が1日10回歩行で10年を想定)

試験結果：防水層に亀裂などは発生しませんでした。

### 【施工上の注意】

- ・施工の際、ガムロンタイル施工マニュアルを必ずご参照ください。
- ・施工前には、ゴミや砂を充分に取り除いて下地を充分に乾燥させて施工してください。
- ・階下への避難口・避難ハッチ等の上には施工しないでください。
- ・標準在庫数量は限られているため、早めのオーダーをお願いいたします。また、納期等詳細は、弊社担当員にご確認ください。

### 【使用上の注意】

- ・下地不陸が表面に影響する場合があります。  
(特にアスファルト防水砂付下地の場合は、ラップ段差が目立つことがあるため事前に相談ください。)
- ・下地不陸により、防水層からガムロンタイルに部分的な浮きが生じることがあります。ご了承ください。
- ・局所的に横方向の力を加えると目地が広がる場合があります。
- ・鉄製のテーブルや椅子を使用するとタイルが損傷したり、表面が傷つくことがあります。
- ・ガムロンタイルの目地はモルタル等をつめない設計です。ゴミや埃がまった時は、掃除機、デッキブラシ等で適宜清掃してください。



## 対応する防水材

- アスファルト防水  
(熱工法・常温粘着工法  
ポリマリット工法・BANKS 工法)

これらの防水層上に設置  
できます。

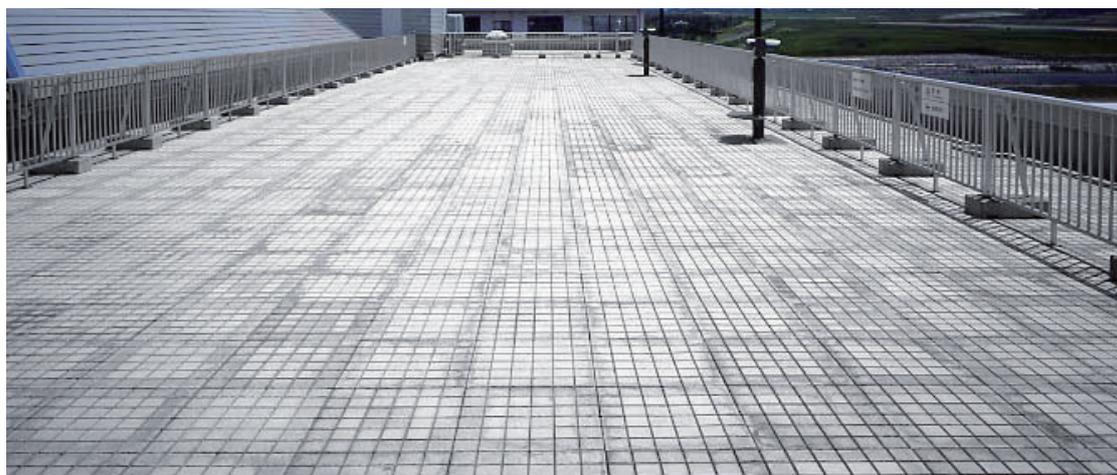
## 使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

## 下地になじみ、施工性に優れたセメント成型板 「エイブロック BF/BJ」

不燃認定:NM-9319

層間には合成樹脂のネットが入っており、目地部で折り曲げ下地になじませることができます。不燃認定を取得し、防火性に優れています。

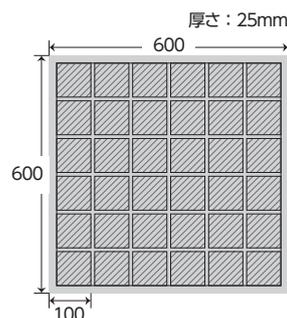
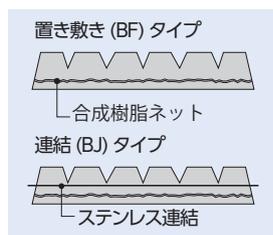


## 用途

ルーフバルコニーや屋上の軽歩行ブロック仕上げ材です。  
敷設したクッション材（エイマット）の上にエイブロックを敷き込みます。

## 規格

寸法：600mm×600 mm  
総厚：25mm  
重量：20kg/枚



エイブロックには、置き敷きタイプ (BF) とエイブロック同士を連結できる (BJ) タイプをご用意しております。  
※連結 (BJ) タイプは、エイブロック同士を連結することで歩行時のズレや風による飛散を防止します。

## 特長

1. 合成樹脂ネットにより、目地部分で折り曲げることができるため、下地になじませて設置ができます。
2. 防水層の上に保護・排水用のエイマットを敷いてエイブロックを敷くだけの簡易な施工で屋上の歩行が可能となります。
3. エイブロックの下に敷設された溝付きのエイマットにより、スムーズな排水を確保します。エイブロックを敷くことにより、防水層が紫外線や飛来物から守られます。
4. 保護コンクリートを打設するのに比べ、大幅に荷重を軽減できます。  
(エイブロック約55Kg/m<sup>2</sup>⇔保護コンクリート80mm 約180Kg/m<sup>2</sup>)
5. 不燃認定を取得し、防火性能に優れています。

## 適用工法と設置手順

品名	設置方法	適用工法	設置手順
エイブロック	クッション材(エイマット)敷設後、エイブロックを敷き並べる。	アスファルト防水熱工法	溶融アスファルト刷毛塗りの上、設置
		アスファルト防水常温粘着工法	ガムクールFXや強力アンダーF上に設置
		ポリマリット工法	ポリマリット25表面に設置
		BANKS工法	強力バンクベスト表面に設置

詳細につきましては、アスファルト防水のカタログをご参照ください。

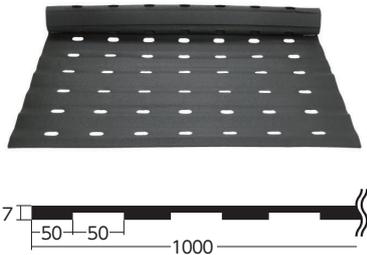
### 【施工上の注意】

- ・エイブロックはモルタル製品なので、足の上や防水層の上に落とした場合、ケガをしたり損傷を与える場合があります、取扱いには充分注意してください。
- ・エイブロックは防水層下地の凹凸に馴染むように目地部分で容易に折れるようになっているので、指などを挟んだりしないよう注意してください。(目地部分に発生する割れは損傷ではありません)
- ・荷揚げの際や荷下ろしには必ず、クレーンやユニック等を使用し、エイブロックのパレットにはナイロンスリング等を使用してください。
- ・エイブロックは、耐風圧性を考慮して運用高さを、基本的に以下のように設定しております。

- ①エイブロックBF(置き敷きタイプ)：運用高さ 1～3階 (9m以下)
- ②エイブロックBJ(連結タイプ)：運用高さ 1～5階 (15m以下)

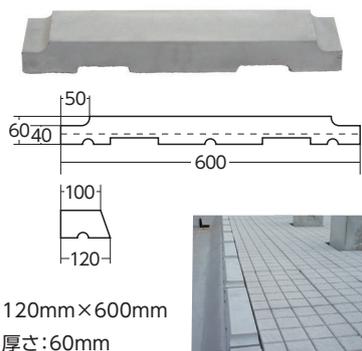
## 副資材

### エイマット



1000mm×1000mm  
35枚/袋 厚さ:7mm

### 縁石ブロック



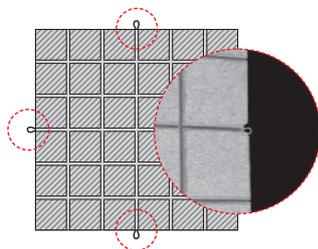
120mm×600mm  
厚さ:60mm

### 連結用プラグビス (BJ用)

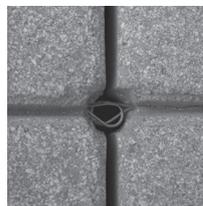


プラグ+ビス 50セット/袋  
色:グレー

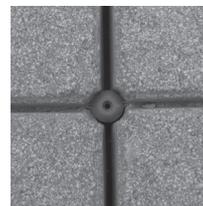
## 連結用プラグビス(BJ用)使用方法



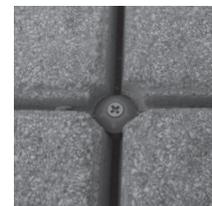
各辺に1つ、連結部が付属



連結部を重ね合わせる



プラグを差し込む



ビス留めする

### 【使用上の注意】

- ・エイブロック上での運動はお控えください。
- ・表面が雨や雪でぬれていると滑りやすくなりますので、歩行の際には転倒にご注意ください。
- ・セメント製品ですので地域や気象条件により凍害や白華現象を生じる場合があります。ご了承ください。  
また、凍害や白華現象の発生抑制のため、できる限り排水を良くし、水たまりができないようにしてください。

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>



## 対応する防水材

- アスファルト防水  
(熱工法・常温粘着工法  
ポリマリット工法  
BANKS 工法)  
これらの防水層上に設置  
できます。

## 使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

## 断熱材部分の熱伝導率が低く 断熱効果の高い保護仕上げ材「RBタイル」

ポリスチレンフォームとモルタルを工場で成型したもので、  
外断熱工事と歩行仕上げ工事が同時にできます。

作業の簡素化、短縮化に加え、優れた断熱性能と防露効果を備えた  
耐久性の高い軽歩行用仕上げ材です。



## 規格

寸法：450mm×450 mm  
総厚：65mm(断熱材厚さ:50mm)  
重量：8kg/枚

## 特長

1. ポリスチレン系断熱材(RBボード)とモルタルを成型した歩行仕上げ材です。
2. 断熱工事と押え(保護)工事が同時にでき、作業工程の省力化・効率化に役立ちます。
3. 防水層補修時は、補修部分のRBタイルを取りはずすだけでメンテナンスが可能です。
4. 吸水性の低いRBボードは、断熱性能も変化しにくく、屋上外側断熱用パネルとしての耐久性を発揮します。
5. 断熱材部分の熱伝導率が0.028w/m・K以下と低く、優れた断熱性能を有しています。
6. 簡単に敷き並べられ、相互にサンドイッチ金具で締めつけることで一体化し、目違いの発生等も防止します。  
面材に施した幾化学なパターンとも合いまって美しい仕上がりになります。

## 適用工法と固定手順

品名	固定方法	適用工法	固定手順
RBタイル	レベル調整兼固定用として、タイル裏面四隅と中央1ヶ所にモルタルダンゴ配置	アスファルト防水熱工法	溶融アスファルト刷毛塗りの上、固定
		アスファルト防水常温粘着工法	ガムクールFXや強力アンダーF表面に固定
		ポリマリット工法	ポリマリット25表面を炙った後、固定
		BANKS工法	強力バンクベスト表面を炙った後、固定

詳細につきましては、アスファルト防水のカタログをご参照ください。

### 【施工上の注意点】

- ・固定には市販のモルタルをご使用ください。
- ・RBタイルの切断はダイヤモンドカッター等の使用により、上面(特殊モルタル面)より切り込み、断熱材部分はカッター等にて二次切断を行ってください。
- ・荷揚げの際や荷下ろしには必ず、クレーンやユニック等を使用し、RBタイルのパレットにはナイロンスリング等を使用してください。
- ・RBタイル用縁見切り材は、耐風圧性を考慮して運用高さを、基本的に以下のように設定しております。
  - ①ウインドバー(低層用): 運用高さ1~2階(5m以下)
  - ②ウインドブロック(中層用): 運用高さ1~5階(15m以下)

## 副資材

ウインドバー  
(低層用)



RBタイル用縁見切り材

ウインドバー: 63×30×2,730mm  
ウインドブロック: 63×170×600mm

ウインドブロック  
(中層用)



サンドイッチ金具



RBタイル用相互連結用金具

上下金具+ビス1個/セット

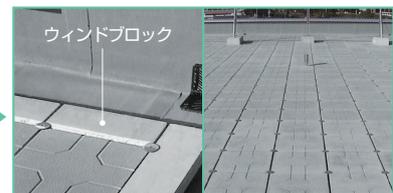
## RBタイル施工手順



RBタイルの四隅と中央に樹脂モルタルダンゴを施し、不陸調整をしながらRBタイルを設置する。



サンドイッチ金具でRBタイルの四隅を連結し、ビス留めする。下座金具はあらかじめセットしておく。



モルタルダンゴを作りその上にウインドブロックをのせ、不陸調整をする。サンドイッチ金具でRBタイルと連結し、完成。

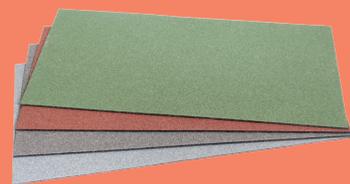
### 【使用上の注意】

- ・工事にあたっては、防水層を損傷しないようにゴム底の履物を用い、カッター・ドリル類の取り扱い、及び諸材料の仮置きにも十分注意をしてください。
- ・RBタイルは倉庫或いは建物内部に整然と積み上げて保管してください。
- ・セメント製品ですので地域や気象条件により凍害や白樺現象を生じる場合があります。ご了承ください。また、凍害や白樺現象の発生抑制のため、できる限り排水を良くし、水たまりができないようにしてください。

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>

# バリキャップ



## 対応する防水材

- アスファルト防水  
(熱工法、常温粘着工法、  
ポリマリット工法、  
BANKS 工法)

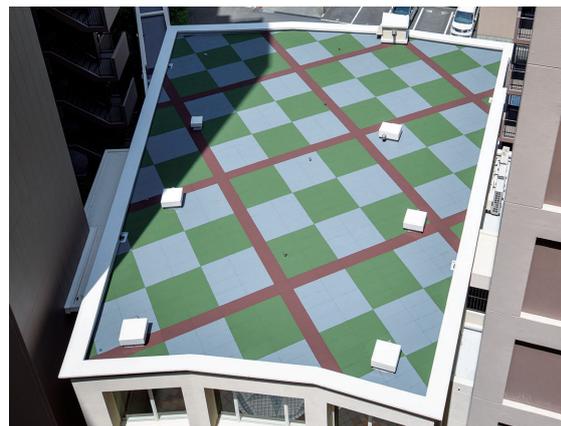
これらの防水層上に設置  
できます。

## 使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

## 柔軟性、耐久性に優れた彩色豊かな保護仕上げ材 「バリキャップ」

良質なアスファルトに無機質充填材を配合し、表面に彩色砂や自然色砂を圧着し板状に仕上げた保護仕上げ材です。適度な柔軟性があり、滑りにくく、熱、紫外線、外力から防水層を保護し長持ちさせます。



### ■バリキャップは2種類あります。

「バリキャップ」は、裏面が鉱物質粉粒仕上げのタイプで、主にアスファルト防水熱工法に適用。  
「バリキャップP」は、裏面がアスファルト層(保護フィルム付)で主に常温粘着工法に適用します。  
※バリキャップ自体に粘着層は付いていません。

### 規格 (2製品共通)

寸法：500×1000mm・厚さ：6mm  
重量：5.1kg/枚 (2枚/m<sup>2</sup>)

### 特長

1. 防水性、寸法安定性に優れ、耐衝撃性、耐圧縮性に優れた軽歩行用保護仕上げ材です。
2. 板状の成型品で運搬が容易なサイズです。
3. 約10kg/m<sup>2</sup>と軽歩行用仕上げ材としては軽量です。
4. 適度な柔軟性があり、防水層によくなじみます。
5. カッターで切断加工ができます。

※断熱工法の場合には、メンテナンス等の歩行用程度となります。

### 色バリエーション



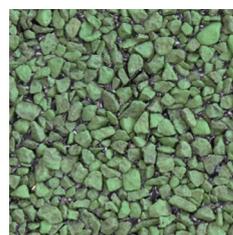
S-1 ライトグレー



S-5 自然色



S-6 赤茶



S-22 新緑

※印刷のため実際の色とは異なります。現物見本にてご確認ください。

## 適用工法と貼付け手順

品名	製品表面	適用工法	貼付方法
バリキャップ	鉱物質粉粒	アスファルト防水熱工法	防水工事用アスファルトまたはレイコーセメント(1.2kg/m <sup>2</sup> )による貼付け
		ポリマリット工法	ポリマリットフェース、ポリマツト35、または40の上にレイコーセメント(1.2kg/m <sup>2</sup> )にて貼付け
		BANKS工法	強力ガムフェースの上にレイコーセメント(1.2kg/m <sup>2</sup> )にて貼付け
バリキャップP	保護フィルム(施工時に剥がす)	アスファルト防水常温粘着工法	ガムクールベースEによる貼付け
		ポリマリット工法	ポリマリット25表面を炙り貼付け
		BANKS工法	強力バンクベスト表面を炙り貼付け

※原則としてレイコーセメントは全面塗布とします。

## 製品写真

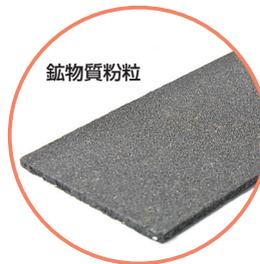
### < 表面 >



バリキャップ規格

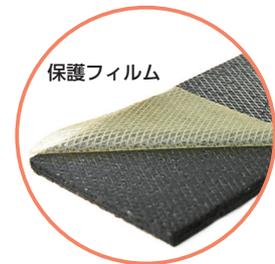
寸法：500×1000mm 厚さ：6mm 重量：5.1kg/枚

### < 裏面 >



鉱物質粉粒

バリキャップ



保護フィルム

バリキャップP

## 関連副資材

品名	規格	備考
レイコーセメント	18kg/缶	アスファルト系接着剤
アスタイトM	25kg/袋	防水工事用アスファルト(東西アス協組専用材料)
ハイコートM	25kg/袋	防水工事用アスファルト
ガムクールベースE	1×12m/巻	両面接着タイプの中貼りシート

### 【使用上の注意】

・下地不陸により防水層から部分的な浮きが生じる場合があります。ご了承ください。

### 【メンテナンスについて】

以下の内容につきましては、年に1回の点検を推奨致します。

- ・バリキャップの表面状況の点検（表面の損傷、膨れ、砂落ち等の発生状況など）
- ・立上り防水層の表面状況の点検（防水層の亀裂や破断の発生状況、仕上げ塗料の減耗状況など）
- ・防水廻りの金物の状況に関する点検（立上り押え金物の設置状況、金物廻りのシーリング劣化状況、水切り金物の設置状況など）
- ・ルーフトレン、排水溝、排水経路の点検、清掃（ゴミの清掃、ドレン廻りでの植物の生育状況。）

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>